

# 動物福祉の現状

人間と動物の医療福祉を豊かにするための研修事業



## 動物福祉の概要

定義：「動物が精神的・肉体的に充分健康で、幸福であり、環境とも調和していること」  
(公益社団法人 日本動物福祉協会)

### ○福祉の基本：

- ① 飢えと渇きからの自由
- ② 不快からの自由
- ③ 痛み・障害・病気からの自由
- ④ 恐怖や抑圧からの自由
- ⑤ 正常な行動を表現する自由

### ○ペットの位置づけの変化

飼育動物から「家族の一員」へ  
孤独や癒しを提供する伴侶としての役割

### ○動物福祉への意識向上

社会的価値観の変化に伴う新たな課題と可能性

# 現状分析 - 日本の動物福祉

## 主要指標 時系列サマリー

### 犬現在飼育率、平均飼育頭数、総飼育頭数 (拡大推計)

調査① Q3,Q4

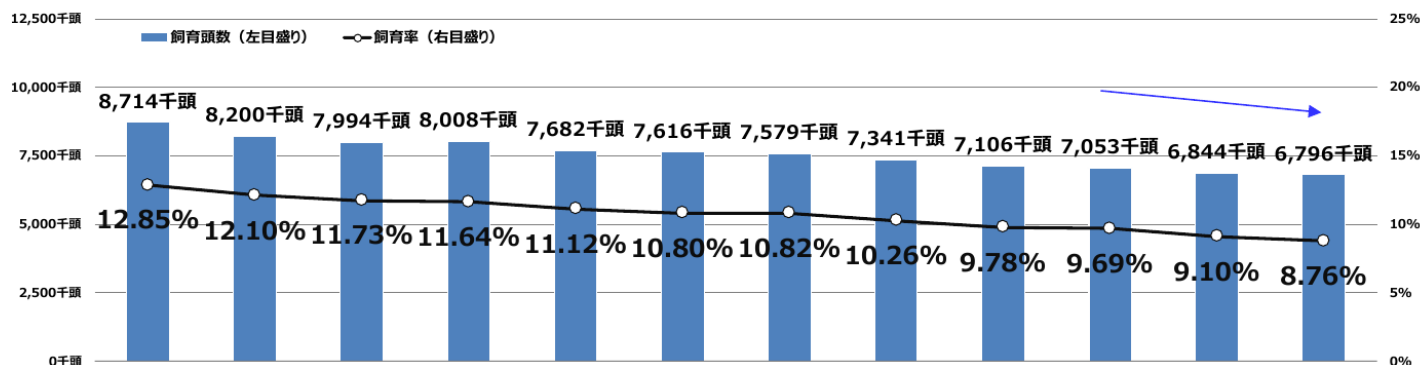
集計ベース：全数

・犬の飼育頭数は約6,796千頭。世帯飼育率が下がるも、飼育頭数の下げ幅は縮小。

■ 2021年より、拡大推計の計算式を改定している。(P22にて解説)

※端数処理の関係で、表示されている頭数は、表内の計算結果と一致しない場合がある

各年TOTAL n=50,000



調査年	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
飼育頭数	8,714千頭	8,200千頭	7,994千頭	8,008千頭	7,682千頭	7,616千頭	7,579千頭	7,341千頭	7,106千頭	7,053千頭	6,844千頭	6,796千頭
世帯飼育率	12.85%	12.10%	11.73%	11.64%	11.12%	10.80%	10.82%	10.26%	9.78%	9.69%	9.10%	8.76%
飼育世帯数	7,018千世帯	6,649千世帯	6,493千世帯	6,495千世帯	6,252千世帯	6,116千世帯	6,166千世帯	5,887千世帯	5,656千世帯	5,640千世帯	5,325千世帯	5,148千世帯
飼育世帯あたり平均飼育頭数	1.24頭	1.23頭	1.23頭	1.23頭	1.23頭	1.25頭	1.23頭	1.25頭	1.26頭	1.25頭	1.29頭	1.32頭
日本の総世帯数 (※1)	54,594,744世帯	54,952,108世帯	55,364,197世帯	55,811,969世帯	56,221,568世帯	56,613,999世帯	56,996,515世帯	57,380,526世帯	57,854,887世帯	58,226,982世帯	58,493,428世帯	58,738,888世帯

※1・・・世帯数は、総務省発表「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」より。外国人を除く世帯数。施設など一般世帯以外も含む。

# 現状分析 - 日本の動物福祉

## 主要指標 時系列サマリー

### 猫現在飼育率、平均飼育頭数、総飼育頭数 (拡大推計)

調査① Q3,Q4

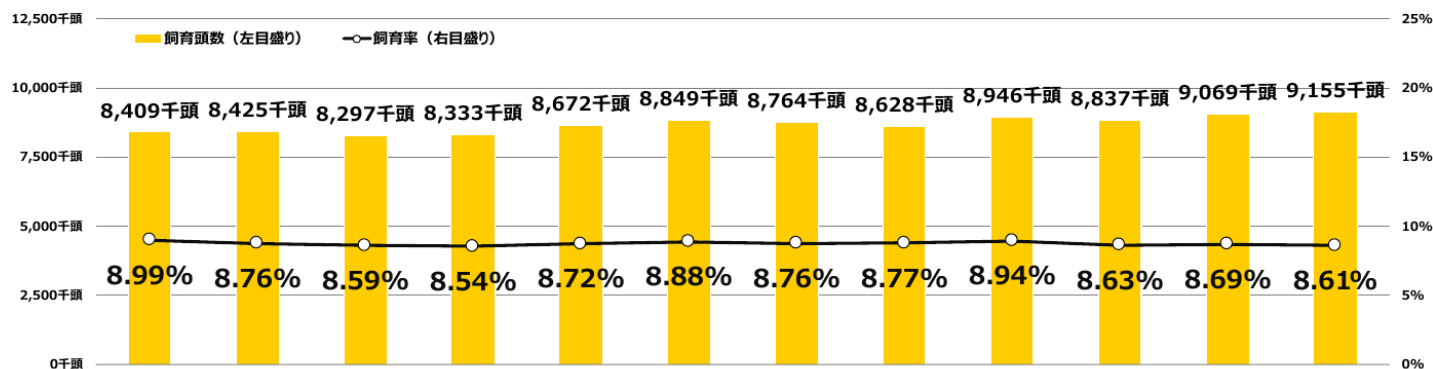
集計ベース：全数

・猫の飼育頭数は約9,155千頭。例年通り、飼育率も横ばいの結果。

■ 2021年より、拡大推計の計算式を改定している。(P22にて解説)

※端数処理の関係で、表示されている頭数は、表内の計算結果と一致しない場合がある

各年TOTAL n=50,000



調査年	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
飼育頭数	8,409千頭	8,425千頭	8,297千頭	8,333千頭	8,672千頭	8,849千頭	8,764千頭	8,628千頭	8,946千頭	8,837千頭	9,069千頭	9,155千頭
世帯飼育率	8.99%	8.76%	8.59%	8.54%	8.72%	8.88%	8.76%	8.77%	8.94%	8.63%	8.69%	8.61%
飼育世帯数	4,909千世帯	4,814千世帯	4,756千世帯	4,766千世帯	4,901千世帯	5,025千世帯	4,994千世帯	5,034千世帯	5,172千世帯	5,025千世帯	5,085千世帯	5,058千世帯
飼育世帯あたり平均飼育頭数	1.71頭	1.75頭	1.74頭	1.75頭	1.77頭	1.76頭	1.75頭	1.71頭	1.73頭	1.76頭	1.78頭	1.81頭
日本の総世帯数 (※1)	54,594,744世帯	54,952,108世帯	55,364,197世帯	55,811,969世帯	56,221,568世帯	56,613,999世帯	56,996,515世帯	57,380,526世帯	57,854,887世帯	58,226,982世帯	58,493,428世帯	58,738,888世帯

※1・・・世帯数は、総務省発表「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」より。外国人を除く世帯数。施設など一般世帯以外も含む。

## 改正動物愛護管理法が施行



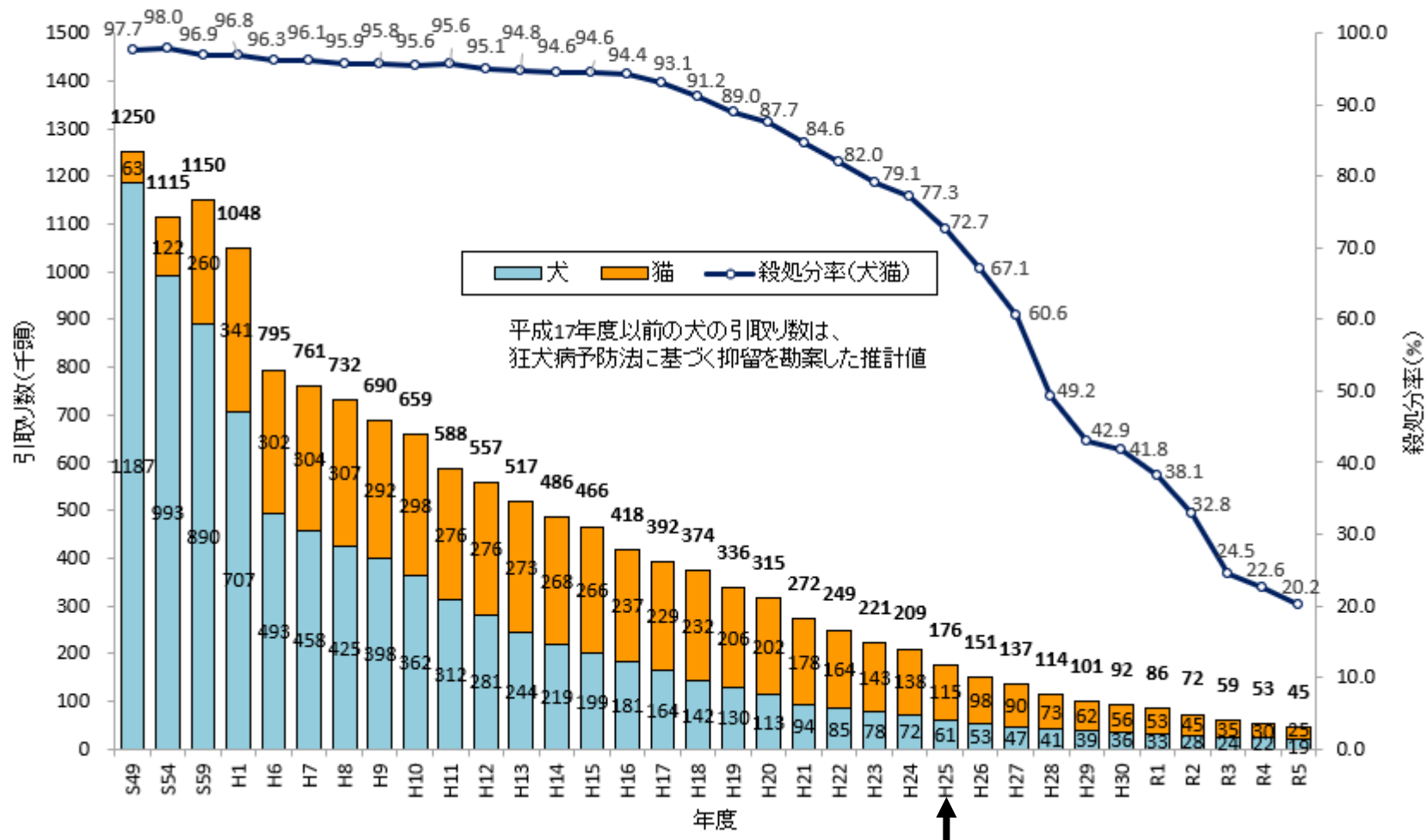
### ●2013年9月に改正動物愛護管理法が施行

以下の点が大きく変わりました。

- ①自治体が犬猫の引き取りを拒否できる規定の新設:
- ②「殺処分がなくなることを目指す」目標の明記:
- ③終生飼養の明文化:
- ④動物取扱業の規制強化:

# 現状分析 - 日本の動物福祉

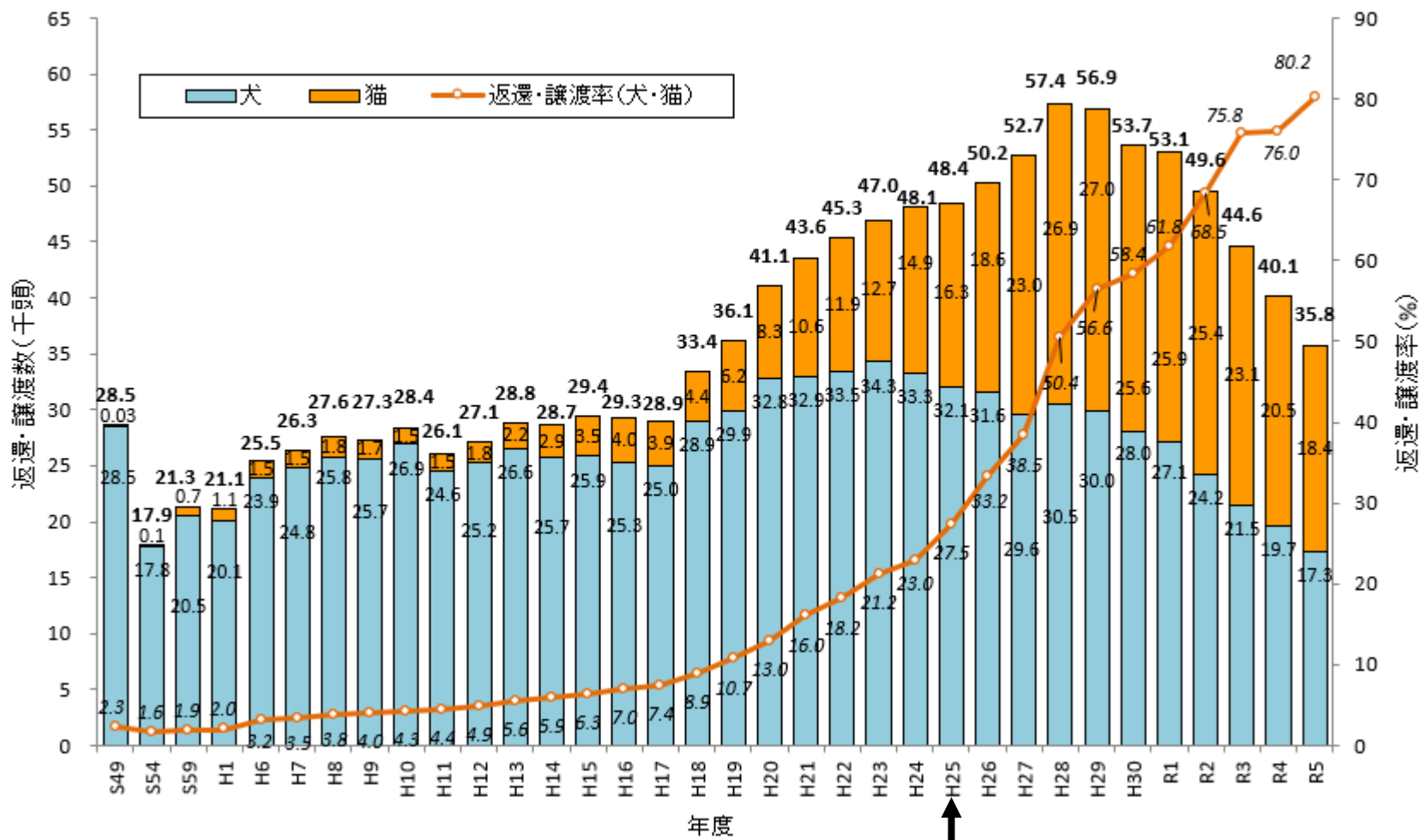
## 全国の犬・猫の引取り数の推移



改正動物愛護管理法が施行

# 現状分析 - 日本の動物福祉

## 全国の犬・猫の返還・譲渡数の推移



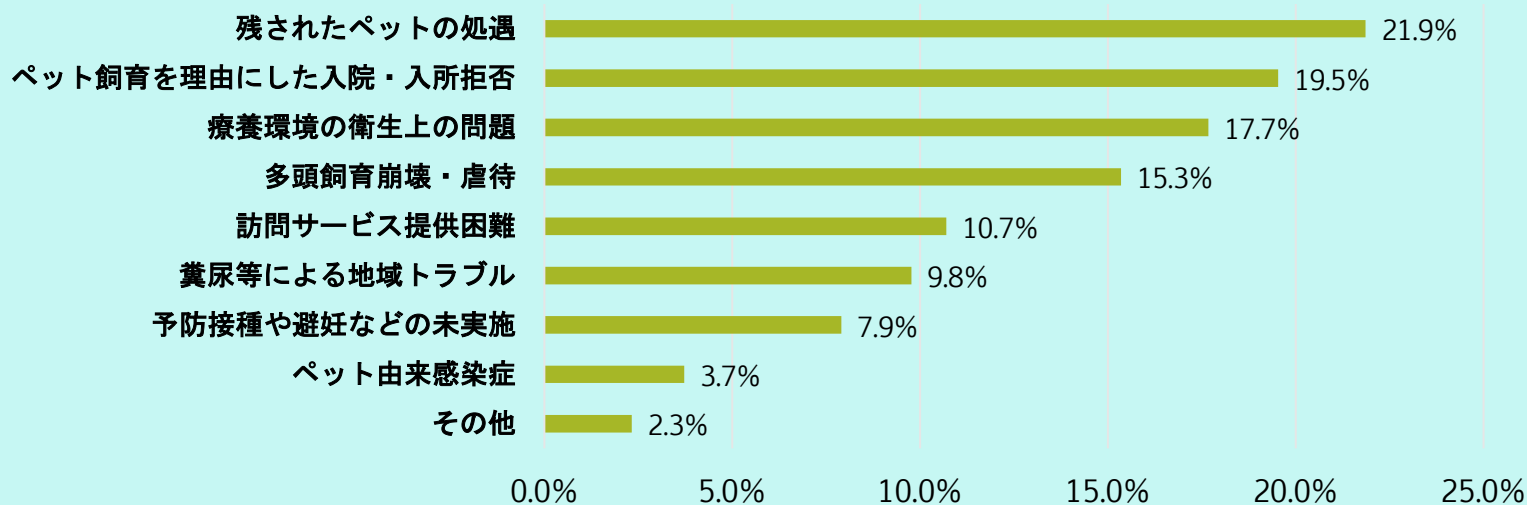
改正動物愛護管理法が施行

# 現在の課題



## ペットが医療福祉の妨げに

課題や問題の内容【複数回答可】（回答数/215）



2024年度に行った全国の国保直診医療施設を対象にした調査では、ペット飼育を理由にした入院・入所の拒否を約2割の施設が経験しています。また、訪問サービス提供困難が約1割ありました。

そして、最も多く問題として指摘されたのは、【残されたペットの処遇】であり、問題が発生した際は心ある担当者が孤軍奮闘していることが明らかになりました。

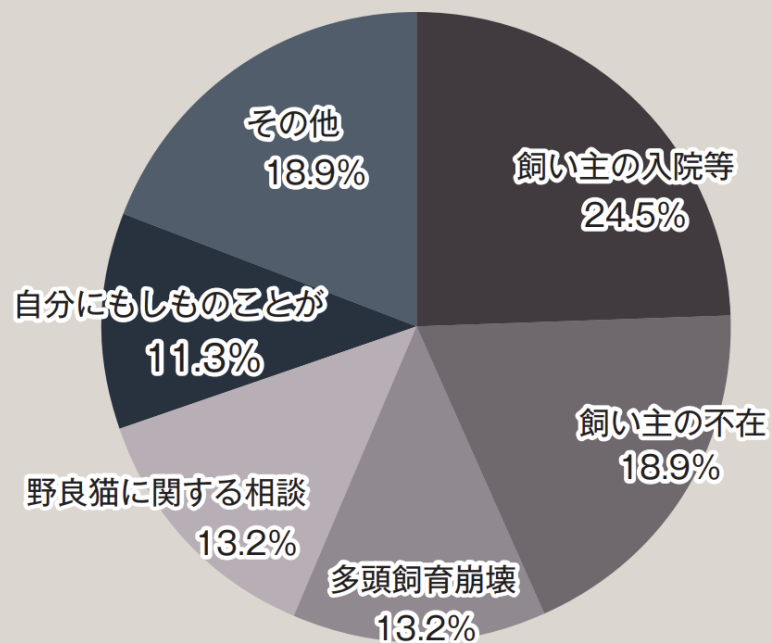
# 現在の課題

認定NPO法人 人と動物の共生センター  
動物相談ホットライン

## 動物保護ボランティアに負担急増

前項の通り医療や介護サービスの提供として、動物の存在が妨げになっており、動物への対応が不可欠であるにもかかわらず、その対応にあたる動物 NPO は無報酬どころか自己負担をして活動を行っているという現状は、生活困窮者のペット飼育問題において、非常に不健全な状態といえます。

### 実際の相談内容



(2023年3月6日現在)

# 改善の方向性

## 1. 教育と啓発活動

教育を通じて動物に対する関心と責任感を育てていくことが重要です。ペットを飼育する当事者は、何かあった時の対応についての普段から考えて取り組んでいただくことも大切です。

また、飼育者を支援する医療福祉介護の専門職や行政をはじめ、その方を取り巻く地域住民やボランティア含めこの課題を社会的な課題ととらえ一緒に取り組んでいくことが大切です。

## 2. 法律の強化

「動物愛護法」の改正では、虐待の早期発見や緊急保護を可能にする制度の導入も議論されています。これにより、動物の権利がより確実に守られる社会を目指せます。

## 3. 地域社会の協力促進

地域ぐるみで動物福祉を支える仕組みづくりも大切です。例えば、地域猫活動の推進や里親会の開催、動物保護団体と地域自治体の連携を深めることが効果的だと思われます。

また本研修会を通じて深刻化する前に行政、医療福祉介護、動物福祉関係者が連携して対応できるような協力体制が構築できることを期待しています。